



第11回

文化遺産国際協力コンソーシアム研究会

ブルーシールドと文化財緊急活動

—国内委員会の役割と必要性—

2012/9/7(金) 13:00 ~ 17:00

東京国立博物館 平成館 大講堂

主催：文化遺産国際協力コンソーシアム

後援：イコム日本委員会・国際図書館連盟資料保存コア活動
(IFLA/PAC) アジア地域センター・全国歴史資料保存
利用機関連絡協議会・独立行政法人 国立文化財機構
東京文化財研究所・日本イコモス国内委員会・社団法人
日本図書館協会・財団法人 日本博物館協会



JCIC-Heritage

第11回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会
ブルーシールドと文化財緊急支援
 -国内委員会の役割と必要性-

会期：2012年9月7日(金)
 13:00～17:00
 会場：東京国立博物館 平成館 大講堂



東日本大震災は人々の現在の生活だけでなく、歴史を伝える多くの文化財にも甚大な被害をもたらしました。この大惨事から一年半が経ち、その間、動産・不動産を問わず、幅広い分野の専門家が文化財を守るために活動し、これらの活動から得られた技術的な経験は、いくつもの研究会やシンポジウムで共有されてきました。また、被災した文化財を守る活動によって多くの専門家は、博物館、図書、文書、建造物といった専門性の壁を越えたネットワークの重要性を深く認識することとなりました。今回の震災では、文化財を救済する取り組みとして、文化財レスキューや文化財ドクターなどの支援活動が行われましたが、同時に、震災直後に速やかに文化財救済を支援するための仕組みの必要性が浮き彫りになったとも言えます。このように、自然災害に備え、迅速な対応を行えるための恒常的なネットワーク形成に向けた検討が必要である中、そうしたネットワークの一つとして、国際的にはブルーシールド国内委員会の活用が注目されています。

日本ではまだあまりブルーシールドについてよく知られていません。また、ブルーシールドの標章は武力紛争の際の文化財の保護に関する条約において定められているため、国際・国内委員会など組織としてのブルーシールドに関しても、武力紛争等の人為的災害における文化財救済のみを対象にしているという誤解を生じやすい傾向があります。しかし実際には、組織としてのブルーシールドは、自然災害を含めた幅広い範囲での文化財救済を活動対象としています。諸外国で設置された国内委員会は、ハイチ地震などで効果的に役割を果たしているのです。

今回の研究会は、こうした諸外国でのブルーシールド国内委員会によるネットワークの経験からブルーシールドが果たしている役割を学ぶとともに、東日本大震災での日本国内の経験と照らし合わせ、今後の文化財緊急活動の仕組みを検討する場としたいと考えています。

ブルーシールドとは



1954年ハーグ条約において、武力紛争の際に攻撃を控えるべき文化遺産を示すために指定された標章であるとともに、戦争や自然災害で危機にある文化遺産保護を目的として設立された知識と経験のネットワークのための国際委員会の名称。ブルーシールド国際委員会(IBCIS)は4つの文化財に関わる専門家による非政府組織のICA、ICOM、ICOMOS、IFLAが設立し、後にCCAAAが加わった。国際委員会の活動を支えるために現在、19ヶ国で国内委員会が設置されている。

Program	13:00～13:05	開会挨拶
	13:05～14:05	基調講演「Cultural Professionals in a Dangerous World: Blue Shield & Cultural Networks in the 21st Century(危機に立ち向かう文化財専門家：ブルーシールドと21世紀の文化財ネットワーク)」 コリン・ヴェグナー(USブルーシールド国内委員会代表)
	14:05～14:25	「文化財レスキュー事業」の成果と課題 岡田健(東京文化財研究所 保存修復科学センター センター長)
	14:25～14:45	「文化財ドクターと建造物緊急対応(仮)」 足立裕司(神戸大学大学院 工学研究科 教授)
	14:45～15:05	「ブルーシールドと文書館の防災」 小川雄二郎(防災インターナショナル 代表)
	15:05～15:25	「ブルーシールド国内委員会について」 栗原祐司(京都国立博物館 副館長)
	15:25～15:35	休憩
	15:35～16:55	パネルディスカッション テーマ：日本におけるブルーシールド国内委員会 -課題と展望-
	16:55～17:00	閉会挨拶
	18:00～20:00	懇親会(※参加される場合は当日会費として2,000円いただきます)

※当日は東京国立博物館西門よりご入場下さい。



お申込み / お問い合わせ

講演会参加をご希望の方は以下のコンソーシアムウェブサイトの申込フォームからお申し込みください。
<http://www.jcic-heritage.jp/form/form.cgi>

文化遺産国際協力コンソーシアム事務局
 〒110-8713 東京都台東区上野公園 13-43
 Tel 03-3823-4841 / Fax 03-3823-4027
 E-mail consortium@tobunken.go.jp
 URL <http://www.jcic-heritage.jp/>